

北海道住宅通信

2024年2月15日

第804号

ニュースのご提供は(011)211-8064まで

発行所 北海道住宅通信社

発行人 友村 太郎

編集人 齊野 好江

本社 〒060-0003

札幌市中央区北2条西7丁目5番地1

道庁西ビル3階

TEL:(011)211-8064

FAX:(011)211-8392

E-mail:info@juu-tsuu.jp

毎月15・30日発行、購読料月額3,000円

ハイブリッド靴高解説システム

VIVIDO
ヴィヴィド



おほのまみを、社会の望みに。

エアウォーター・ライフソリューション株式会社

長期優良住宅化でアパート再生



再生アパートの完成イメージ

札都住宅流通が現在、工事を進めているのは、札幌市北区の北大周辺エリアにある築38年の木造2階建アパート。既存の間取りは51畳の2LDKが8戸で延床面積428畳だった。それを60・8畳の2LDK2戸、73・6畳の3LDK2戸の計4戸、延床面積326畳に減築し、その分駐車場を広げた。

外壁はすべてはがして張り替えた。その際、既存の充填断熱材を高性能グラスウール16K105mmに入れ替え、さらに押出法ボリスチレンフォームの付加断熱25mm。窓をベガラス樹脂サッシ、玄関ドアを断熱ドアに交換し、各部を気密化しつつ断熱性能をU.A値0・46W/m²Kまで強化した。基礎は既存のまま、躯体の柱や梁なども7割ほどそのまま利用し、適切に補修を行った。

中古住宅の長期優良住宅化リフォームを得意とする札都住宅流通(札幌市)と道内不動産大手の常口アトム(同)は、築古で収益力が低下した既存木造アパートを長期優良住宅化リフォーム推進事業の補助金を活用して高収益物件に再生する事業を協働でスタートした。新築の6~7割ほどの建築コストで通常の新築以上に建物を高性能化し、補助金でさらに初期費用の負担を減らして利回りを高める。建築資材価格の高騰により新築アパートの建築コストが右肩上がりのいま、アパートオーナーの新たな選択肢として注目を集めそうだ。

札都住宅流通と常口アトムが新規事業

もう一つの選択肢

札都住宅流通が現在、工事を進めているのは、札幌市北区の北大周辺エリアにある築38年の木造2階建アパート。既存の間取りは51畳の2LDKが8戸で延床面積428畳だった。それを60・8畳の2LDK2戸、73・6畳の3LDK2戸の計4戸、延床面積326畳に減築し、その分駐車場を広げた。

外壁はすべてはがして張り替えた。その際、既存の充填断熱材を高性能グラスウール16K105mmに入れ替え、さらに押出法ボリスチレンフォームの付加断熱25mm。窓をベガラス樹脂サッシ、玄関ドアを断熱ドアに交換し、各部を気密化しつつ断熱性能をU.A値0・46W/m²Kまで強化した。基礎は既存のまま、躯体の柱や梁なども7割ほどそのまま利用し、適切に補修を行った。

屋根は全面ガルバリウム鋼板に葺き替え。その後か内装クロス張り替え、給水配管の更新、暖房・給湯も灯油式の高効率機器に取り替え、キッチン、トイレ、浴室も刷新した。

ターゲットの変更

こうした改修により、長期優良住宅の認定要件を満たすほぼ新築同様の高性能アパートへと生まれ変わった。それだけでなく、間取りの変更による間取りの変更により募集する入居者のターゲット層が変わったことも大きなポイントだ。

こうした改修により、長期優良住宅の認定要件を満たすほぼ新築同様の高性能アパートへと生まれ変わった。それだけでなく、間取りの変更により募集する入居者のターゲット層が変わったこと

が大きい」と分析。新たなターゲット層に向けた間取りを作成した。

オーナーは当初、維持費用の負担が大きい老朽化したアパートの活用方法を、金融機関を通じて常口アトムに相談。通常であれば建物を解体して建て替えるか、更地にした土地を売却するかの

建替えの場合、3LDK4戸の木造2階建

で、建築費の概算から求

められる表面利回りは

2LDKの方が需要

が高い」と分析。新たなターゲット層に向けた間

取りを作成した。

オーナーは当初、維持費用の負担が大きい老

朽化したアパートの活用方法を、金融機関を通じて常口アトムに相談。通常であれば建物を解体して建て替えるか、更地にした土地を売却するかの

建替えの場合、3LDK4戸の木造2階建

で、建築費の概算から求

められる表面利回りは

2LDKの方が需要

が高い」と分析。新たなターゲット層に向けた間

取りを作成した。

オーナーは当初、維持費用の負担が大きい老

朽化したアパートの活用方法を、金融機関を通じて常口アトムに相談。通常であれば建物を解体して建て替えるか、更地にした土地を売却するかの

建替えの場合、3LDK4戸の木造2階建

で、建築費の概算から求

められる表面利回りは

2LDKの方が需要

が高い」と分析。新たなターゲット層に向けた間

取りを作成した。

オーナーは当初、維持費用の負担が大きい老

朽化したアパートの活用方法を、金融機関を通じて常口アトムに相談。通常であれば建物を解体して建て替えるか、更地にした土地を売却するかの

建替えの場合、3LDK4戸の木造2階建

で、建築費の概算から求

められる表面利回りは

2LDKの方が需要

高い」と分析。新たなターゲット層に向けた間

取りを作成した。

オーナーは当初、維持費用の負担が大きい老

朽化したアパートの活用方法を、金融機関を通じて常口アトムに相談。通常であれば建物を解体して建て替えるか、更地にした土地を売却するかの

建替えの場合、3LDK4戸の木造2階建

で、建築費の概算から求

められる表面利回りは

2LDKの方が需要

高い」と分析。新たなターゲット層に向けた間